



横浜市立富岡小学校

学校だより5月号



これまでも これからも

校長 浅野 修一

皐月5月、春の日差しも日に日に強さを増しています。長袖のシャツが少し汗ばんできたところに、からっとした涼しい風はとても心地よく感じます。春真っ盛りのよい季節になってきました。

新年度が始まって、はや1ヶ月が過ぎました。各学級では学習活動が始まるとともに、子ども達は新しい教室、新しい仲間にも慣れ、授業中の真剣なまなざしと休み時間に校庭で元気に遊ぶ姿が見られます。「ON」と「OFF」を意識しながら、メリハリのある学校生活を送ってくれていることに富岡小学校の子ども達の素晴らしさを感じています。4月に入学したばかりの1年生も「1年生を迎える会」を終え、ペア学年の6年生との交流集会ではとても楽しそうに過ごしていました。コロナ禍の中、横浜市には「まん延防止等重点措置」が適用されている状況ですが、これまで通り感染防止対策をしっかり取りながら、子ども達が気持ちよく過ごせる学習環境づくりに努めてまいります。子ども達も、マスク着用や手洗い、3密回避など、自分から自然に感染防止対策ができるようになってきています。今後も継続して指導してまいりますので、ご家庭でもお声かけいただければ幸いです。

昨年5月の学校だよりを見返してみますと、巻頭言のタイトルは「明けない夜はありません」というものでした。そこから1年が経ちますが、夜明けはまだのようです。しかし今一度「明けない夜はない」と前を向いて、子ども達のために今できることを考え、取り組んでまいります。1、2、3年生は近くの富岡八幡公園、富岡総合公園、長浜公園に校外学習に出かけました。広い公園で新緑の木々や草花の様子を観察したり、友達と仲良く楽しく過ごしたりすることができました。また5月29日(土)には運動会を予定しています。子ども達が元気に活躍する場面が、今から目に浮かびます。楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思っています。保護者、地域の皆様には、昨年に引き続き参観方法についてご不便をおかけしてしまいますこと、心からお詫び申し上げます。今年度も、運動会や校外学習など「これまでの日常」の学習活動にも「現在の日常対策」を続けながら、その時々状況下でできる最善策を考え、各行事に取り組んでまいります。



校庭の支柱にこいのぼりがあがっています。5組のみなさんが、色紙で1枚1枚丁寧にうろこを貼って「赤」「青」「黄」3匹の立派なこいのぼりをつくりました。真っ青な空にカラフルなこいのぼりがあがっているのを見ると、心まで晴れやかな気持ちになります。心の底から晴れやかな気持ちになれる日が一日も早く訪れることを願います。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。